

No1地点 JR木場茶屋(こばんちや)駅前



参加者25名。天気は快晴。JR伊集院駅を目指していざ出発。(午前9時30分)



JR木場茶屋駅近くの国道3号沿いに立つ薩摩街道の案内板。

No2地点 堺川橋



堺川橋の横から畦道へ。テンニンギクをかき分けて、道なき道を歩く気分は、とてもワクワク。



芹々野川横の田圃の畦道を歩行中。



矢張(やはり)橋を渡って、国道3号へ。



芹々野交差点を渡って、山手の道へ。



上記の入口に立つ案内板。串木野郷土史研究会が、平成21年3月に、森林環境税を活用して製作。



足取りも軽やかに歩行中。

No3地点 北口屋橋(きたぐちやばし)



いちき串木野市内の出水筋にかかっている橋の中で、椿平橋と並んで最も古い石造のアーチ橋。



欄干がないのが特徴ですが、残念ながら、現在は、補修工事によりガードレールが取り付けられています。

No4地点 椿平橋(つばきだいらばし)



北口屋橋から本来の街道を歩いても、椿平橋手前で道が消滅しているため、この橋を見る事が出来ません。見るためには、国道3号沿いを300mほど歩いていく必要があります。



椿平橋を見たら、北口屋橋まで戻って、歩行を再開。

No5地点 JR作業橋跡



かつてJRが線路を敷設する際に設置されたという、作業橋跡を見ながら、しばらく歩きます。

No7地点 休憩所



歩行開始から1時間20分。休憩地点の蒲鉾店に到着。



国道3号薩摩山バス停前を歩行。



国道3号から山手へ。頭上を南九州西回り自動車道が走っています。



国道3号沿いに立つ金山下公民館前を歩行。

No6地点 十里塚の榎



十里塚の榎は、藩内の主要街道(出水筋、大口筋、高岡筋)の起点となった鹿児島下町札辻(しもまちふだつじ:宝山ホールの斜め向かい)から十里(約40%)にあたることを示す目印として植えられました。出水筋に残る一里塚としては、唯一のものとなっています。

No6地点 十里塚の榎(えのき)



旭小学校近くの国道3号沿いに立つ榎。初代の榎は、1600年代に植えられ、以後、世代交代を繰り返し、現在の榎は、推定樹齢130年といわれています。



JR鹿児島本線を左手に見ながら歩行。



集落の中心にある金山公民館前を歩行。



旭小学校前にある案内板前を歩行。



国道3号金山峠バス停前を歩行。



本来の街道は、線路向かいの山手側を歩いていたとか。

その2へ